

各保育園（所）長様

保育部会研修委員会（普通救命講習Ⅲ）報告書

浜田市保育連盟会長 山崎 央輝（おぐに保育園）		保育部会長 宮本 ゆかり（れんげ保育園） 研究委員長 杉野 千夏（みのり保育園）			
開催日時	令和6年6月17日（月） 令和6年7月1日（月）	開催場所	浜田市総合福祉センター 和室	記録者	廣瀬由香 （うみかぜこども園）
	13:30~16:30				
出席園	①あおい・岡見・ちどり第2・みのり・おぐに・聖バルナバ・今福・うみかぜ ②三隅・やさか・美川・ちどり・三保・くもぎ・浜田ひかり・みのり第2			欠席園	①つくし・波佐 ②れんげ

○普通救命講習Ⅲ

消防署の方2名に来て頂き、人形2体（大人・乳児）を使用しながら

- ・救命講習が到着するまでの行動
- ・心肺蘇生の方法（心臓マッサージ・AEDの使い方）
- ・窒息した時の応急手当（背部叩打法・胸部突き上げ法） など繰り返し実技を行う。

意識があるか、呼吸の確認、救急車の要請、AEDを持って来る、AEDを数人で交代しながらする救急車が来るまでの時間が命を救うのに大切。

園にあるAEDのタイプ（使い方）を知っておく。講習を受けて判断、使用できる職員を増やす焦らず、音声の指示に合わせてする。

○参加者の感想○

- ・こどもの命を預かっている身として、教えて頂いたことを速やかに行動に移せるようにしたい。普段の保育でも安全に過ごせるように職員同士の連携をしっかりとしていきたいと感じた。
- ・忘れていたこともあるので、繰り返しやってみることが大切だと感じた。
- ・実際に人形で体験することができて、力加減などがとても分かりやすく、覚えることができた毎日いつあるかわからないという危機感を持ち、実際に起きてしまったときにしっかり動けるようになりたい
- ・定期的に講習に参加して、いつ何が起こっても対応できるようにしたい。
- ・何度も受けているが忘れていたこともあるのでテキストを確認する。

